

世田谷区立桜丘中学校　社会科　年間指導計画

新しい社会　歴史（東京書籍）	年間授業時数	105	学年	1年	学級	A～F組
----------------	--------	-----	----	----	----	------

1. 学習の到達目標

学習の到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ○我が国の歴史の大きな流れを理解することができる。 ○諸資料から歴史に関する様々な情報を調べまとめる技能を身につける。 ○歴史に関わる事象の意味や意義、特色などを多面的・多角的に考察することができる。 ○歴史に関わる諸事象について、興味関心をもち、主体的に追及・解決しようとする態度を養う。
使用教科書、副教材など	「新しい社会　歴史」（東京書籍）「たどってまとめる　新歴史」（東京法令出版）

2. 学習指導計画及び評価方法

学期	月	単元タイトル	学習のねらい	活動内容	評価の観点のポイント		
					知識・技能 ○は重点	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度 ・粘り強い態度で、問題解決に向けて自ら工夫・調整して取り組もうとしている。
1	4 5	第1章　歴史へのとびら	<ul style="list-style-type: none"> ・年代の表し方や時代区分の意味や意義についての基本的な内容を理解させる。 ・資料から歴史に関する情報を読み取ったり、年表などにまとめたりするなどの技能を身に付ける。 ・具体的な事柄との関わりの中で、地域の歴史について調べたり、収集した情報を年表などにまとめたりするなどの技能を身に付ける。 ・時期や年代、推移、現在の私たちとのつながりなどに着目して、小学校での学習を踏まえて歴史上の人物や文化財、出来事などから適切なものを取り上げ、時代区分との関わりなどについて考察し表現させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・年表を用いた活動 ・時代区分、年代の理解 ・地域の歴史に関する活動 ・課題の単元について追及し表現する活動 ・ＩＣＴを用いた活動 	<p>〔知識・技能〕年代の表し方や時代区分の意味や意義についての基本的な内容を理解している。</p> <p>〔技能〕資料から歴史に関する情報を読み取ったり、年表などにまとめたりするなどの技能を身に付けている。</p> <p>〔技能〕具体的な事柄との関わりの中で、地域の歴史について調べたり、収集した情報を年表などにまとめたりするなどの技能を身に付けている。</p> <p>〔技能〕年表などを用いて、時代区分との関わりなどについて考察し表現している。</p>	<p>・時期や年代、推移、現在の私たちとのつながりなどに着目して、小学校での学習を踏まえて歴史上の人物や文化財、出来事などから適切なものを取り上げ、時代区分との関わりなどについて考察し表現している。</p> <p>・比較や関連、時代的な背景や地域的な環境、歴史と私たちとのつながりなどに着目して、地域に残る文化財や諸資料を活用して、身近な地域の歴史的な特徴を多面的・多角的に考察し、表現している。</p>	<p>・私たちと歴史について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとしている。</p> <p>・自らが生活する地域や受け継がれてきた伝統や文化への関心をもって、身近な地域の歴史について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとしている。</p>

		<ul style="list-style-type: none"> ・比較や関連、時代的な背景や地域的な環境、歴史と私たちとのつながりなどに着目して、地域に残る文化財や諸資料を活用して、身近な地域の歴史的な特徴を多面的・多角的に考察し、表現させる。 ・私たちと歴史について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を身に付けさせる。 ・自らが生活する地域や受け継がれてきた伝統や文化への関心をもって、身近な地域の歴史について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を身に付けさせる。 		○時代区分			
1 2	5 6 7 9	第2章 古代までの日本	<ul style="list-style-type: none"> ・世界の古代文明や宗教のおこりを基に、世界の各地で文明が築かれたことを理解させる。 ・日本列島における農耕の広まりと生活の変化や当時の人々の信仰、大和朝廷（大和政権）による統一の様子と東アジアとの関わりなどを基に、東アジアの文明の影響を受けながら我が国で国家が形成されていったことを理解させる。 ・律令国家の確立に至るまでの過程、摂関政治などを基に、東アジアの文物や制度を積極的に取り入れながら国家の仕組みが整えられ、その後、天皇や貴族による政治が展開したことを理解させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・歴史的資料を読み取る活動 ・課題の単元について追及し表現する活動 ・I C T を用いた活動 	<p>〔知識・技能〕世界の古代文明や宗教のおこりを基に、世界の各地で文明が築かれたことを理解している。</p> <p>〔知識・技能〕日本列島における農耕の広まりと生活の変化や当時の人々の信仰、大和朝廷（大和政権）による統一の様子と東アジアとの関わりなどを基に、東アジアの文明の影響を受けながら我が国で国家が形成されていったことを理解している。</p> <p>〔知識・技能〕律令国家の確立に至るまでの過程、摂関政治などを基に、東アジアの文物や制</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・古代文明や宗教が起こった場所や環境、農耕の広まりや生産技術の発展、東アジアとの接触や交流と政治や文化の変化などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、世界の古代文明や宗教のおこり、日本列島における国家形成、律令国家の形成、古代の文化と東アジアとの関わりについて、古代の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・古代までの日本について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとしている。

				<p>度を積極的に取り入れながら国家の仕組みが整えられ, その後, 天皇や貴族による政治が展開したことを理解している。</p> <p>〔知識・技能〕 仏教の伝来とその影響, 仮名文字の成立などを基に, 国際的な要素をもった文化が栄え, それらを基礎しながら文化の国風化が進んだことを理解している。</p> <p>○四大文明○ギリシャ・ローマの文明○三大宗教○縄文土器○弥生土器（稻作）</p> <p>○卑弥呼○大和政権○渡来人○聖徳太子○大化の改新○大宝律令○平城京○天平文化○平安京○藤原道長○摂関政治○国風文化</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・古代までの日本を大観して, 時代の特色を多面的・多角的に考察し, 表現している。 	
2 3	10 11 12 1 2 3	第3章 中世 の日本	<ul style="list-style-type: none"> ・鎌倉幕府の成立, 元寇 (モンゴル帝国の襲来)などを基に, 武士が台頭して主従の結び付きや武力を背景とした武家政権が成立し, その支配が広まったこと, 元寇がユーラシアの変化の中で起こったことを理解させる。 ・南北朝の争乱と室町幕府, 日明貿易, 琉球の国際的な役割などを基に, 武家政治の展開とともに, 東アジア世界との密接な関わりが見られたことを理解させる。 ・農業など諸産業の発達, 畿内を中心とした都市や農村における自治的な仕組みの成立, 武士や民衆などの 	<ul style="list-style-type: none"> ・歴史的資料を読み取る活動 ・課題の単元について追及し表現する活動 ・I C T を用いた活動 	<p>〔知識・技能〕 鎌倉幕府の成立, 元寇 (モンゴル帝国の襲来)などを基に, 武士が台頭して主従の結び付きや武力を背景とした武家政権が成立し, その支配が広まったこと, 元寇がユーラシアの変化の中で起こったことを理解している。</p> <p>〔知識・技能〕 南北朝の争乱</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・武士の政治への進出と展開, 東アジアにおける交流, 農業や商工業の発達などに着目して, 事象を相互に関連付けるなどして, 武家政治の成立とユーラシアの交流, 武家政治の展開と東アジアの動き, 民衆の成長と新たな文化の形成について,

		<p>多様な文化の形成、応仁の乱後の社会的な変動などを基に、民衆の成長を背景とした社会や文化が生まれたことを理解させる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・武士の政治への進出と展開、東アジアにおける交流、農業や商工業の発達などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、武家政治の成立とユーラシアの交流、武家政治の展開と東アジアの動き、民衆の成長と新たな文化の形成について、中世の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現させる。 ・中世の日本を大観して、時代の特色を多面的・多角的に考察し、表現させる。 ・中世の日本について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を身に付けさせる。 	<p>と室町幕府、日明貿易、琉球の国際的な役割などを基に、武家政治の展開とともに、東アジア世界との密接な関わりが見られたことを理解している。</p> <p>〔知識・技能〕農業など諸産業の発達、畿内を中心とした都市や農村における自治的な仕組みの成立、武士や民衆などの多様な文化の形成、応仁の乱後の社会的な変動などを基に、民衆の成長を背景とした社会や文化が生まれたことを理解している。</p> <p>○源氏と平氏（武士）○院政 ○鎌倉幕府○執権政治○承久の乱○鎌倉仏教○元寇○建武の新政○足利義満○室町幕府○勘合貿易○応仁の乱○室町文化</p>	<p>中世の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現している。</p> <p>・中世の日本を大観して、時代の特色を多面的・多角的に考察し、表現している。</p>	
--	--	---	--	---	--

【評価方法】

- ① 積み重ねテストによる「知識・技能」、「思考、判断、表現」の評価。
- ② 振り返りシート・レポート課題による「主体的に学習に取り組む態度」や「思考、判断、表現」の評価。
- ③ 提出物の状況・内容による「主体的に学習に取り組む態度」の評価。
- ④ 授業内の発表などの表現による「主体的に学習に取り組む態度」の評価。
- ⑤ 授業内での小テストによる評価。